

# 学校評価の結果について（後期評価）

## ●保護者アンケートの結果から

12月に実施した保護者アンケートを集計した結果になります。肯定的回答の割合を掲載しました。

	質問項目	後期	前期
(a1)	お子さんは、楽しく学校に通っている。	87.5	84.7
(a2)	お子さんは、自分の考えをもち、自分で判断して行動しようとする気持ちが育っている。	88.6	86.3
(a3)	お子さんは、人の気持ちを考えて行動しようとする心が育っている。	93.2	90.6
(a4)	お子さんは、学習したことや体験したことを生かして、よりよく生きる態度が育っている。	84.3	76.9
(a5)	お子さんは、体力や健康、安全面に対して関心をもち、規則正しい生活をおくっている。	74.4	75.0
(a6)	お子さんは、メディアコントロール(スマホ・タブレット・SNS等の使用時間・使用法)の意識と実践が身についている。	39.5	43.8
(a7)	お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。	57.3	58.4
(b1)	学校は、教職員とのコミュニケーションや個人懇談、通知表、テスト、プリント等を通して、お子さんの学習の達成状況や学校での様子を伝えている。	87.9	88.4
(b2)	学校は、保護者や地域の方の願いや考えを聞きながら、連携・協力を努めている。	83.6	82.5
(b3)	学校は、各種たよりやホームページを通じて、学校の様子の発信に努めている。	91.1	89.7
(b4)	学校は、各種教育活動や指導を通して安心・安全な学校づくりに努めている。	92.5	90.9

前期の結果と比較しての変化の様子をお伝えします。

【お子さんについて】の項目では、(a1)～(a4)の項目で2～7ポイントの上昇が見られました。後述する記述の中にも成長の様子が表れていますが、安心・安全な学校環境の中で進んで学習しているからと受け取めています。

ただ1項目、(a6)メディアコントロールについては4ポイント以上も下がっています。ご家庭の協力も得ながら、メディアコントロールの指導を行い、改善に取り組んでまいります。

【教職員、学校について】(b1)の項目ではほぼ横ばいですが、(b2)～(b4)の項目が前期以上の値になっています。低目に出ている項目につきましても改善策を検討しながら、その向上に努めてまいります。

保護者アンケートに「お子さんの成長を実感した場面」について、記述してもらいました。いくつかご紹介いたします。

#### 【行事等の関連から】

- ・体育祭を通して、人の前に立つ、人の上に立つという経験をさせていただきました。組織としてうまく行くよう、考えたりしていたようです。時々、面倒だーと癡狂している日もありましたが、またひとつ、成長したのではないかと感じました。
- ・新風祭や合唱コンクールを通して、「仲間と共に」創り上げる喜びや達成感を感じられていたような気がします。

#### 【学習との関連から】

- ・受験生ということもあり、家庭学習を頑張っている姿、日々先生方とのやり取りを通じて学んだお陰もあり、大人との対話姿勢はかなり成長を感じられました。いずれ社会へ出ていく時に向けて歩みを進められているなと思います。
- ・家庭科の授業のおかげで少し家で料理ができた。
- ・当たり前の事ですが、家庭学習が身についてきと思います。
- ・大人や自分を納得させるために、見てもない志望校の部活に興味があると理由をつけて勉強し、何度も口にすることでだんだん当たり前のようにその気になっているのは、目標を何度も問い続ける教育の賜物だと関心しました。

#### 【部活動からの関連から】

- ・部活動を通して、先輩、後輩との関わり方、日々の練習を頑張れば結果に繋がるということなど、沢山経験させてもらい、子供の心の成長を感じています。
- ・部活動を通して大きく成長したと思います。チームみんなで努力し満足のいく活動にするために、自分はどうすればいいのか？など、日々悩みながら精一杯がんばっていたように思います。日々支援指導してくださった顧問の先生、担任の先生、どうもありがとうございました。

#### 【家庭生活との関連・その他から】

- ・感謝の気持ちを素直に伝えようとしていると感じることが多くなりました。
- ・先生の話をしっかり聞き、大事なことを正確に伝えてくれます。自分で考えて行動できるようになってきました。
- ・保健体育などでならった自分の生活をきちんとすることは、意識をして生活に役立てようとしているようで、基本的な生活習慣は自分で管理できるようになっている。ただ、メディアコントロールの部分は欲が勝ってしまい、まだまだ親のサポートが必要だなと感じます。
- ・自分の言動により、相手がどう思う可能性があるかを視野に入れた言動をするようになった。
- ・自分の普通の発言が相手に誤解を招いた可能性を感じた時は、誤解されないように言い直しや補足をするようになった・翌日の予定に合わせて、就寝している。

新津第二中学校の期待する生徒の姿のように、成長している姿をたくさん書いていただきありがとうございました。その他にもたくさんのお子さんの成長の記述がありました。全てを載せることができず、心苦しい限りです。これからも変わらず、新津第二中学校の教育活動にご協力をお願いいたします。

## ●生徒アンケートの結果から

11月に新潟市生活・学習意識調査を実施しました。今年度の教育ビジョンにある【確かな学力】【豊かな心】【健やかな身体】に関連する項目の結果から、それぞれの取組の成果と課題を考察し、次年度の教育活動等に生かしていきます。ご家庭におかれましても、引き続きご協力をお願いいたします。

<b>確かな学力</b>	1年生	2年生	3年生	全校
学校生活で、友達と力を合わせて学習したり、活動したりしています。	94.2	95.3	93.4	94.4
授業では、自分の考えを伝えています。	65.1	60.1	71.0	65.1
<b>豊かな心</b>	1年生	2年生	3年生	全校
学校生活は楽しいです。	91.6	91.9	92.0	91.9
人の気持ちを考えた、思いやりのある行動をとっています。	96.1	97.1	97.1	96.8
<b>健やかな身体</b>	1年生	2年生	3年生	全校
体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています。	83.8	78.0	78.3	80.1
ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（PCゲーム、携帯式のゲーム、スマホゲームも含む）をしますか。★	49.3	56.6	68.8	58.0
ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。★	58.1	46.3	52.1	52.0
※数値は肯定的回答の割合（％）。★は2時間以内と答えた生徒の割合。				

### 【確かな学力】について

新津第二中学校では、「アウトプット重視・小集団を生かした協働学習活動」、「新潟市授業づくりサポート ver.2」等を視点とした授業改善に取り組んでいます。

授業の中で、効果的な課題を設定し、小集団を生かした協働学習活動を通して課題解決を図ることにより、多くの生徒が友達と力を合わせて学習に取り組むことができたものと考えます。

また、ここでの結果には掲載してありませんが、各教科の勉強が「好き」と回答する生徒も増加しています。

一方で、自分の考えを伝えることが苦手だと感じている生徒も少なからずいることが分かります。小集団での協働学習活動における自分の考え伝える場面や総合的な学習の時間における単元のまとめの発表の場面などを設定してきました。自分の考えや思いを的確に表現・発表できるための伝える力の育成を重点にして授業実践に取り組んでいきたいと考えます。

### 【豊かな心】について

学校行事や生徒会活動等の特別活動を通して、「当自分たちの課題をり前のことが当たり前ができる」ための取組や協働的な集団活動を推進してきました。

2つの項目とも高い数値になっており、生徒の自己有用感や所属感、支持的風土を概ね醸成できたものと考えます。特に「学校生活は楽しいです」は100%となるように、今後も支援、指導を継続していきます。

### 【健やかな身体】について

「体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています」の項目については、昨年度よりも向上しています。保健体育の授業では、いわゆるスポーツ種目だけではなく、「チャレンジ・ザ・ゲーム」活動を取り入れ、運動に親しむ機会を設定しました。

一方、ゲームや携帯電話、スマートフォンの使用状況には大きな特徴があります。どちらも「2時間以内」と答えた生徒は半数ほどであることが分かります。下のグラフは昨年度のデータを参考にしたものです。昨年度から比べても、「2時間以内」にコントロールできている生徒は減少しています。

情報モラルに関する授業は計画的に実施しています。また、定期テスト前や長期休業前には家庭学習・生活についての計画表を作成しています。しかしながら、この結果を機会に、ご家庭におかれましても今一度メディアの使い方について話し合っていたいただきたいと思います。